

## 論文査読セッションへのご案内

### JAROS2022 年研究発表大会

期間：2022 年 12 月 3 日(土)、4 日(日)

場所：東京理科大学神楽坂キャンパス (ハイブリッド)

(状況によりオンラインのみで開催)

日本リアルオプション学会は、2022 年研究発表大会での論文査読セッションへの論文投稿を、広く、非会員の方からも、募集いたします。この査読セッションに採択された論文は、上記の研究発表大会で、研究報告をしていただいたうえで、本学会の論文誌「リアルオプション研究」または、英文論文誌 International Journal of Real Options and Strategy (2022 年発行) に、掲載されます。これら論文誌は、電子ジャーナルとして国内外に公開されます。

研究の領域としては、各種のリスクの分析、投資案件の価値づけ、ゲームおよび戦略にかかわる論文を歓迎いたします。関連テーマには、知的資産はじめ、各種オプション的な資産の価値づけ、非完備な市場での資産価値、エネルギー・ビジネス、M&A に係わる理論および実証分析、エージェンシー問題、組織や制度のデザインなどが含まれます。

理論研究と応用研究の二つのカテゴリーに分けられます。理論研究は、オリジナリティと学術性を重視します。応用研究は、ケーススタディ、現実問題との関連性や実践的応用性を重視します。なお JAROS2022 研究発表大会の優秀論文に対しまして、表彰の予定です。

## 論文募集と査読のスケジュール

**査読セッションへのエントリー (申込み) 締切：** 2022 年 7 月 11 日 (月)

申込用紙 (当ご案内の 2 枚目) と 2 ページ程度 of 要旨 (A4 判) を一緒にまとめ、  
【論文 投稿フォーム】 [https://fs220.xbit.jp/~fs220\\_r766/form3/](https://fs220.xbit.jp/~fs220_r766/form3/) よりご提出ください。

**査読セッションへ論文提出のご案内：** 2022 年 7 月 18 日 (月)

執筆要項および論文テンプレートは以下のページよりダウンロードしてください。

[http://realopn.jp/prep\\_page7.htm](http://realopn.jp/prep_page7.htm)

この審査に合格した場合は、論文 (フルペーパー) 提出へご案内いたします。

審査に合格しなかった場合は、一般研究報告セッションで発表していただきます。

**論文提出期限：** 2022 年 8 月 8 日 (月)

論文査読料： 1 万円 (参加申込時に大会参加費等と、まとめ支払い可)

別途、大会の参加申込も行ってください。

### 論文査読プロセス

査読委員会は、原則 2 名の査読者に査読を依頼します。必要な改訂等については、委員会が著者と連絡をとります。

**査読セッションでの採否のご連絡：** 2022 年 10 月 3 日 (月) 予定

査読結果が【採択】【条件つき採択】【要再査読】の論文は、査読セッションで発表していただきます。【不採択】の論文は、一般セッションで発表していただきます。

### 査読セッションでの研究報告

JAROS2022 研究発表大会： 2022 年 12 月 3 日、4 日 (土日開催)

於：東京理科大学神楽坂キャンパスもしくはオンライン 査読論文報告セッション

論文誌「リアルオプション研究」または、英文論文誌 International Journal of Real Options and Strategy への掲載

刊行予定： 2022 年

お問合せ先：JAROS 事務局: Email: [info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)

## JAROS2022 研究発表大会 論文査読セッションへの参加申込書

\* 印の欄は記入しないで下さい。

受付 月 日	*	論 文 番 号	*
論文 和文タイトル	(本論文が英文になる場合も、和文タイトルをご記入ください)		
論文 英文タイトル			
(ふりがな) 氏 名 (first author に○印)			
所属(勤務先等)			
本学会員の方は○ をおつけください			
所属学会 (本学会会員でない方)			
著者に対する本会 からの連絡先 (くわしく)	勤務先 機関名		
	同上 部課名		
	連絡者名		
	電 話		
	e-mail		

あなたの論文について、下記のいずれかに、を記してください。

- 理論研究 (Theoretical Paper): 主に、オリジナリティと学術性の観点からの査読を望む。
- 応用研究 (Application): 主に、現実問題との関連性や実践的応用性の観点からの査読を望む。
- 研究ノート (Technical Note): 論文にまで至らない段階の調査・研究等の成果ないし経過の発表としての査読を望む。

あなたの論文に関連してのキーワードをお書きください。(5 ~7 個程度)

1. \_\_\_\_\_ 2. \_\_\_\_\_ 3. \_\_\_\_\_ 4. \_\_\_\_\_  
5. \_\_\_\_\_ 6. \_\_\_\_\_ 7. \_\_\_\_\_

エントリー審査結果につきましては、7 月 18 日頃 ご連絡予定です。

### 論文要旨

別紙に、1~2 ページの論文要旨をご用意ください。(本論文が英文になる方は、論文要旨も英文です。)